

《 投稿規定 》

1. 本誌の目的

本誌は、国際統合リハビリテーション協会(以下、IAIR)の学術誌として、

- ① 統合リハビリテーションおよび関連する分野の研究を公表し、国民全体の健康に寄与する。
- ② リハビリテーションに携わる者の継続教育にかかわる教育的な論文を掲載する。
- ③ 統合リハビリテーションの発展・普及に関する記録や資料を掲載する。

2. 投稿資格著者・共著者

本筆頭著者は、統合リハビリテーションに寄与する論文であれば会員に限らず投稿を受理するが下記の注意事項を確認すること。

・本筆頭著者が本会の会員の場合は投稿料を要さない。

・本筆頭著者が本会の会員以外の場合は投稿料を要す。詳細は別紙に定める。

3. 投稿内容

投稿記事の種別は、「研究論文(原著)」、「実践報告」、「症例報告」、「短報」、「その他」で他誌に未発表のものとする。

1) 研究論文(原著) :

臨床研究、基礎研究などにて独創的で新規性があり、知見を含む結果の考察や理解が論理的に示されているもの。

2) 症例報告・実践報告 :

症例を通じた臨床問題や治療および経過などについて論理的に提示し、考察を行ったもの。

統合リハビリテーションの実践(研究・教育・臨床等)の中で、新たな工夫や介入・結果等について、相関関係、因果関係などを読み解き、情報提示されたもの。(事例報告、指導法の検討、評価法の検討などを含む)

3) 短 報 :

研究の速報・略報として簡潔に記載された価値のある内容を含む短い研究論文。

4) その他: システマティックレビューや学術論文ではないが、学術活動の紹介、学会参加報告、研究の資料など、調査報告など編集委員会で掲載が適切と判断された論文および記事。

4. 倫理規定

臨床研究はヘルシンキ宣言に、動物実験は各施設の規定に、それぞれ沿ったものとする。

著作権や研究対象者の人権尊重に十分配慮し、説明と同意など倫理的な配慮に関する記述を必ず行うこと。

5. 利益相反の開示

利益相反の可能性がある事項(投稿または寄稿される論文に影響しうる営利企業、各種団体からの支援: 具体的には寄付金、特許、株式の所有、コンサルタント料など)がある場合は本文中に記載すること。

6. 著作権

本会が編集または発行する著作物の著作権は原則として本会に属する。論文は図表を含めて未発表のものであり、他の著作権や、また他者の名誉などを侵害しないものに限る。

7. 論文の採択

本会または、本会から依頼された査読者によって査読され、論文の採択は査読結果に基づき編集委員会で決定する。なお、著者に加筆、修正を求められることがある。査読後に内容に関連しない限りの範囲で、論文中の用語、多少の字句などを著者の承諾無しに編集委員会が修正することがある。

8. 投稿方法

・投稿は原則として、編集委員会宛に下記メールに、MS-WORD ファイル・PDF の添付に限る。

・連絡先メール office@akahalabo.com

担当: 赤羽